# 令和７年度「福岡市産学連携交流センター」 指定管理者業務評価表

## 1　基本情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| 施設名 | 福岡市産学連携交流センター（FiaS） | 指定管理者 | 西鉄ビルマネージメント（株） |
| 指定期間 | 令和３年４月１日から令和８年３月31日 | 所管課 | 経済観光文化局創業推進部 |

## 2　評価基準

| 評価基準 | 配点 |
|---|---|
| 極めて良好な施設運営状況であった。（協定等の業務内容をはるかに上回る運営状況） | 5 |
| 良好な施設運営状況であった。（協定等の業務内容を上回る運営状況） | 4 |
| 通常の施設の運営状況であった。（協定等の業務内容通りの運営状況） | 3 |
| やや課題のある施設の運営状況であった。（協定等の業務内容を下回る運営状況） | 2 |
| 改善を要する、または不適切な施設の運営状況であった。（協定等の業務内容をはるかに下回る運営状況） | 1 |

## 3　評価

| 評価項目　（各項目５点満点） | 得点 [A] | 評価の理由 |
|---|---|---|
| Ⅰ　施設の管理運営に関する事項 | 33 | ・大雨や台風発生時には、災害対応マニュアルに基づき、早期の現場確認を行うなど、適切にＢＣＰ対応を行っていた。<br>・設備の不具合などを把握し、優先順位をつけて修繕するなど、施設の適正な維持管理が図られた。<br>・管理運営全般について入居者からは、概ね良い評価を得られている。<br>・清掃への満足度が向上（前年比9ポイント上昇）した。 |
| 1　実施体制(配置する人材、組織体制、研修体制等) | 3 | |
| 2　清掃・衛生管理 | 4 | |
| 3　保安警備、危機管理 | 3 | |
| 4　施設及び附属設備の保守管理、点検、維持補修 | 4 | |
| 5　化学系施設の管理 | 3 | |
| 6　分析機器室の管理運営 | 3 | |
| 7　適切な事務手続（使用料等の徴収、使用許可等） | 3 | |
| 8　適切な経理事務(各種帳簿や現金取扱い等) | 3 | |
| 9　日常業務・定期業務の報告、是正対応 | 4 | |
| 10　入居者等サービス向上への取組み | 3 | |
| Ⅱ　産学連携交流の推進に関する事項 | 21 | ・入居者へのヒアリング等を通じて、事業化に向けた課題や支援ニーズの把握が図られた。<br>・入居者の最新情報や主催イベントの告知等について、SNSによる情報発信が行われた。 |
| 1　入居者の情報収集及び的確な情報発信 | | |
| ①　適切・的確な情報収集 | 3 | |
| ②　効果的な広報の実施 | 3 | |
| 2　産学連携交流の推進に寄与する催事の開催 | | |
| ①　イベント等の開催頻度 | 3 | |
| ②　効果的なイベント等の実施 | 3 | |
| 3　入居者の事業支援 | | |
| ①　入居者の事業支援の頻度 | 3 | |
| ②　入居者の効果的な事業支援の実施 | 3 | |
| 4　効果的な産学連携交流の推進に関する理念・取組み | 3 | |
| Ⅲ　経済性・効率性に関する事項 | 7 | ・光熱費の上昇に対し、未使用時の消灯や空調機の運転台数の削減、節水・節電の呼びかけなど、適切な対応を行った。 |
| 1　収支の実績 | 4 | |
| 2　経費の縮減 | 3 | |
| Ⅳ　センター運営の総合的な評価 | 3 | ・基本協定書等を遵守した管理運営が実施されていた。 |
| 1　センターの設置主旨に沿った効果的な運営 | 3 | |
| 【合計】 | 64 | |

## 4　市による総合評価

A:70点以上　B:65～69点　C:60～64点　D:55～59点　E:55点以下

| | |
|---|---|
| C | 【評価できる点】<br>・光熱費の上昇に対して、未使用時の消灯や空調機の運転台数の削減のほか、節水を呼びかけるなど、適切な対策を講じていた。<br>・施設管理に関しては、イベント開催時の増員や災害時の夜間待機等、柔軟な対応がされていた。<br>・入居者へのヒアリング等を実施し、事業化に向けた課題や支援ニーズの把握が図られた。 |
| 64 | 【課題、改善が必要な点】<br>・入居者ヒアリングを通じて把握した支援ニーズを踏まえ、有識者とのマッチング等による課題解決や事業化支援につなげる役割を期待したい。 |